

mitsubishi

三菱 全自動 風呂給湯 電気温水器

ダイヤホット

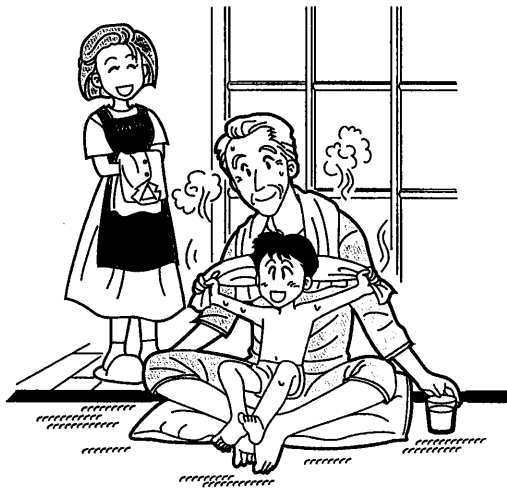
「時間帯別電灯」対応通電制御型／深夜電力通電制御型（8時間）

形名

SRT-3764F-BL

SRT-4664F-BL

取扱説明書



この温水器は、申請によって通電制御型として料金割引きが適用されます。ご不明な場合は、据付工事店（販売店）または最寄りの電力会社にご相談ください。

●正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。そのあと大切に保管し、必要なお読みください。

●保証書は必ず所定の記載事項を確かめて、据付工事店（販売店）からお受け取りください。

●お客さまご自身では据付けないでください。安全や機能の確保ができません。

●試運転は、据付工事店立ち合いのもとで行なってください。その際、安全を確保するための正しい使い方について、据付工事店から説明を受けてください。

ご使用前に

特長	2
安全のために必ずお守りください	4
各部のなまえ	
●本体	6
●本体周辺部	7
●メインリモコン	8
●浴室リモコン	9
準備と運転	10

メインリモコンの使いかた

時刻を合わせる	12
温水器の湯温を設定する	13
温水器の湯温を表示する	14
お湯をたくさん使う（沸き増し）	15
ある期間沸き上げを中止する	16
湯張りする（ふろ自動運転）	17

浴室リモコンの使いかた

おふろの湯温を設定する	18
おふろの水位を設定する	19
湯張りする（ふろ自動運転）	20
おふろの湯温を上げる（高温さし湯）	21

こんなとき

凍結防止をする	22
長期間使用しないとき	23
日常点検とお手入れ	24
定期点検（有料）をする	26
温水器を診断する	27
故障かな？	28
アフターサービス	30
仕様	裏表紙

特長

肌や髪に
やさしいお湯。

電気温水器は、時間をかけて沸き上げるので、お湯がとてもマイルドです。置き水と同じように、肌にやさしい心地よいバスタイムが楽しめます。

この製品はB L認定品です。



B L認定は、財団法人ベターリビングが住宅設備機器のなかでも、特に優れた商品に与えるもので、以下の特典があります。

- 無料保証期間が2年間です。
B L認定を受けた温水器は、無料保証期間が延長されます。(通常1年間)
- 住宅金融公庫の「割増融資」が受けられます。
住宅新築時にB L認定温水器の設備工事を行う方は割増融資が受けられます。

選べる料金制度

この電気温水器は、契約方法により、「時間帯別電灯」対応通電制御型と深夜電力通電制御型のどちらでも使用できます。

「時間帯別電灯」対応通電制御型

ご家庭のすべての電力を7時～23時の昼間時間帯と、23時～7時の夜間時間帯に分けて電力料金を計算します。昼間、沸き増しができるため、湯切れの不安に対応します。昼間の料金は、若干高くなりますが、夜間の料金は深夜電力並ですので夜間に電力を多く使う家庭にピッタリです。

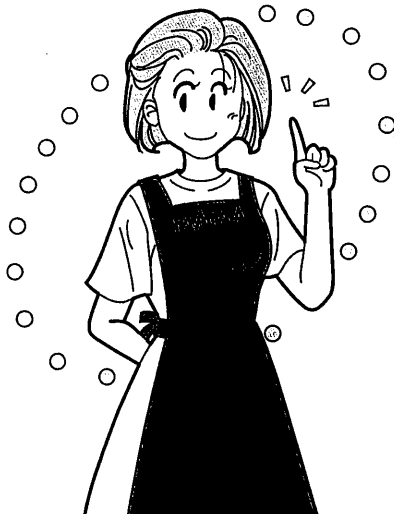


時間帯は、地域によって異なります。

深夜電力通電制御型 (8時間※)

翌日使用するお湯を23時～7時の間に沸かしてためておく電気温水器に適應される料金制度です。料金は昼間料金の約1/3です。この製品はマイコンによって、通電時間を調節するピークシフト機能が付いており、さらに削引になります。

※中国電力管内は、9時間です。



万一への備え。

災害時、水は生命を守る上で欠かせないものです。万一の地震などの災害による断水時は、タンクのお湯(水)を生活用水として利用できます。

非常用取水栓用ホースセット (付属品)

耐熱ホース

ホースクランパー



(内径φ9、長さ1m) 1本



1個

- ご使用方法は付属の説明書をご覧ください。(本体の前面カバーにも操作方法が貼ってあります。)
- 万一の災害時に、すぐに使用できるよう取り出しやすいところに保管してください。(内径φ9のホースで代用できます。)

離れた場所から簡単操作。ラクラク操作の全自動。

メインリモコン

温水器の設定(沸き上げ湯温や停止日数など)はメインリモコンで行います。

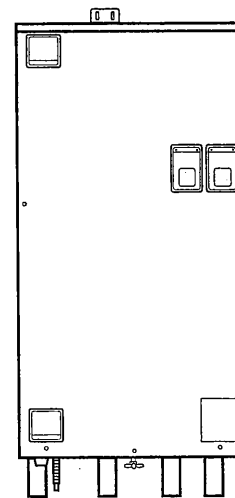
浴室リモコン

浴槽の設定(浴槽湯温や水位など)は浴室リモコンで行います。また、呼出しスイッチを押すと、メインリモコンでブザーが鳴ります。せっけんがきれてしまったときなど便利です。



自動湯張り(ふろ自動)はどちらのリモコンからもワンタッチでOK!

「ふろ自動」は、設定した湯温・水位で湯張りを行う機能です。湯張りが終わった後は、設定湯温・水位を保ちます。(→15ページ、20ページ)



排水後のセルフクリーニング機能

お湯を排水したあと、浴槽配管内を水道水で洗浄します。(→8ページ)



約2分間、水を流します。



ご使用前に

安全のために必ずお守りください




●ご使用前に、この「安全のために必ずお守りください」をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

●お読みになった後は、据付工事説明書とともに、お使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。




誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があります。
 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつきます。

本文中に使われる図記号の意味は次のとおりです。

	絶対に行わないでください。
	必ず指示に従い行ってください。
	必ずアース工事を確認してください。

本体の表示に使われる図記号の意味は次のとおりです。

	感電の恐れがあります。
	やけどの恐れがあります。
	発火の恐れがあります。

警告

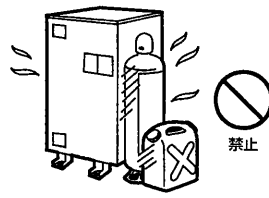
やけどに注意

- 給湯時は湯水混合栓に手を触れない
- 給湯レバーを開くと湯水混合栓からお湯が出ます。特に、朝の使いはじめは空気の混ざった熱湯が出る場合があります。
- 排水時はお湯に手を触れない
- 逃し弁点検時は内部の配管に手を触れない
- 高温さし湯（→21ページ）を使用するときは、浴槽アダプターから十分に離れる



やけど注意

近くにガス類や引火物を置かない



置くと、発火・火災になることがあります。

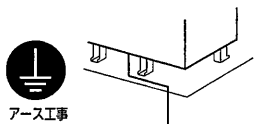
改造をしない

（修理技術者以外の方は）
分解・修理をしない



発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

アース工事を確認する



工事に不備があると、故障や漏電のときに感電することがあります。

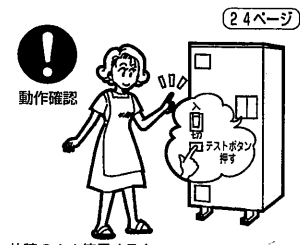
アースの取付けは、据付工事店が三菱電機サービスセンターまたは三菱電機お客さま相談窓口へお問合せください。

前面カバーを開けない



開けると、感電することがあります。

漏電遮断器の動作を確認する



故障のまま使用すると、感電することがあります。

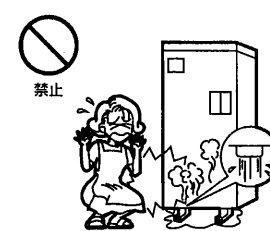
注意

飲用はしない



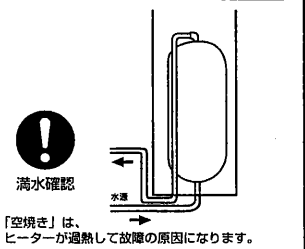
長期間の使用により水質が変化した場合、下痢・腹痛など、体をこわすことがあります。

タンクの熱湯を直接排水しない



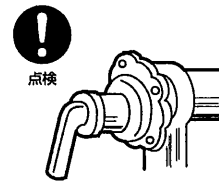
やけどをすることがあります。また、排水管などを破損することがあります。

通電はタンクを満水にしてから行う



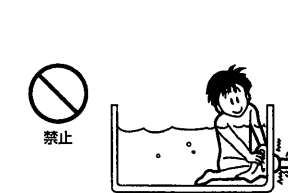
「空焼き」は、ヒーターが過熱して故障の原因になります。

逃し弁の点検をする



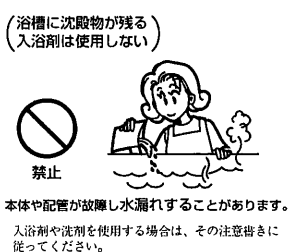
点検しないとタンクや配管が破損したり、逃し弁から水漏れしたりすることがあります。

浴槽アダプターをふさがない



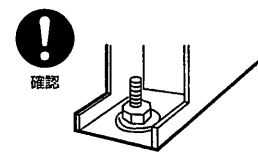
本体や配管が故障し、水漏れすることがあります。

硫黄（イオウ）、酸、アルカリを含んだ入浴剤や洗剤を使用しない



本体や配管が故障し水漏れすることがあります。入浴剤や洗剤を使用する場合は、その注意書きに従ってください。

脚がアンカーボルトで固定されているか確認する



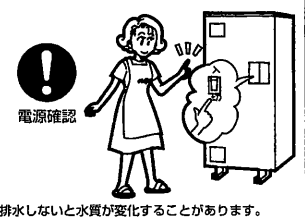
固定されていないと、地震のとき、本体が倒れてけがをすることがあります。

2階以上に据付けた場合は、上部揺れ止め金具が壁に固定されているか確認する



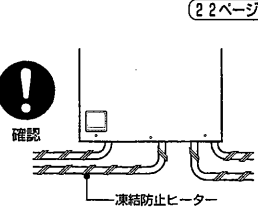
固定されていないと、地震のとき、本体が倒れてけがをすることがあります。

1カ月以上使用しないときは、電源を「切」にしてタンクの排水をする



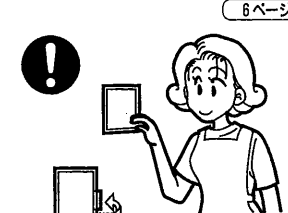
排水しないと水質が変化することがあります。

凍結防止対策の確認をする



凍結するとタンクや配管が破裂して水漏れでやけどをすることがあります。

操作カバー・操作窓は閉じる



開けておくと雨水やゴミが入り、漏電や感電することがあります。

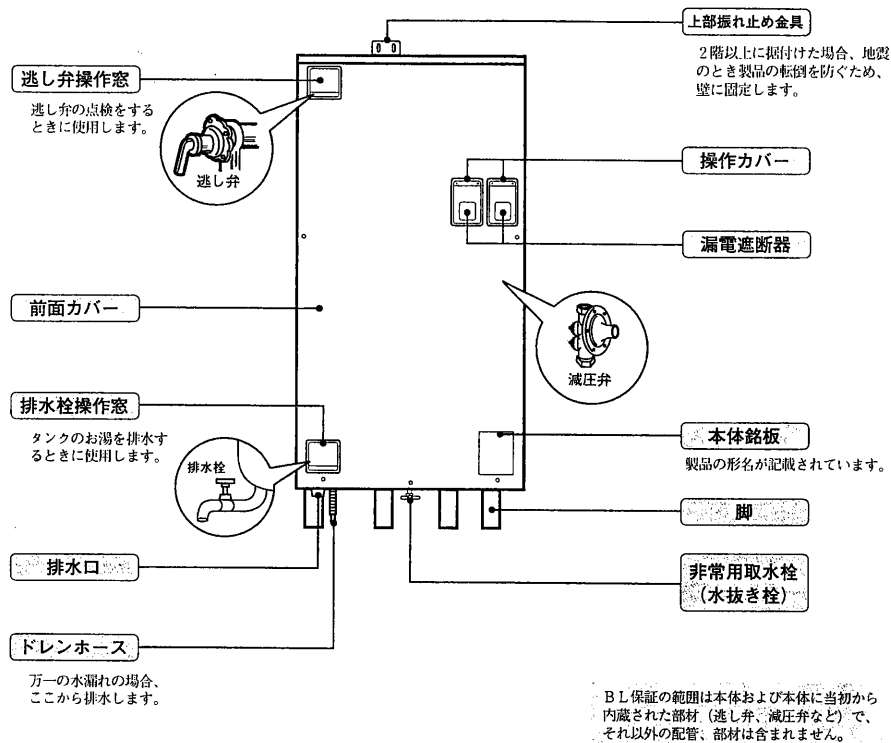
床面が防水・排水処理されているか据付工事店へ確認する



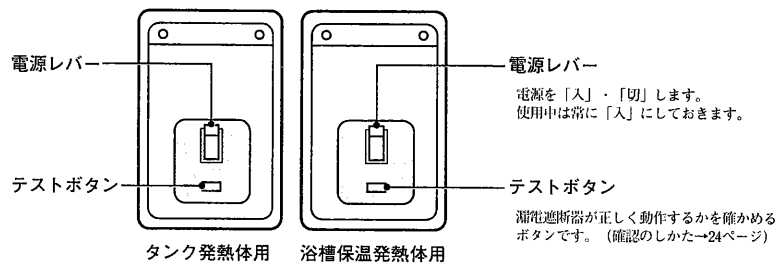
処理されていない場合、水漏れが起きたとき大きな損害につながる可能性があります。

各部の名前 (本体・本体周辺部)

本体

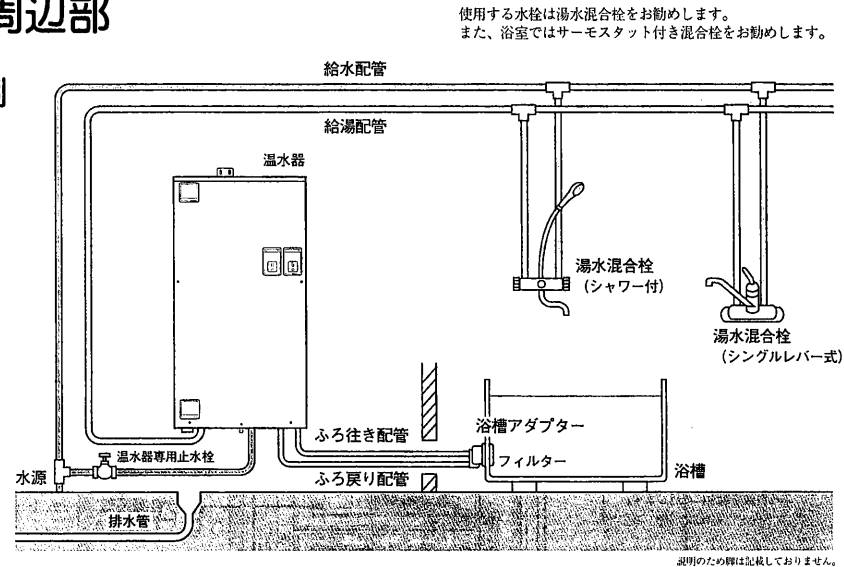


漏電遮断器



本体周辺部

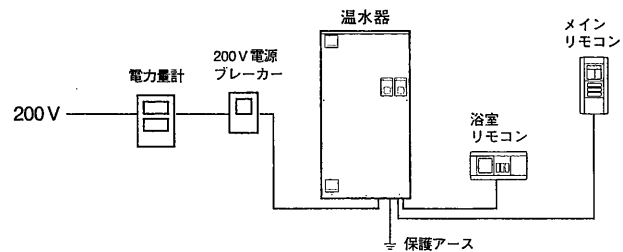
配管例



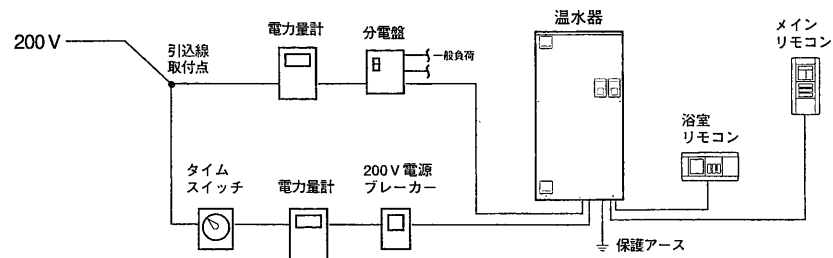
配線例

配線は、契約した電力制度で異なります。電力制度については、据付工事店 (販売店) にご確認ください。

「時間帯別電灯」対応通電制御型



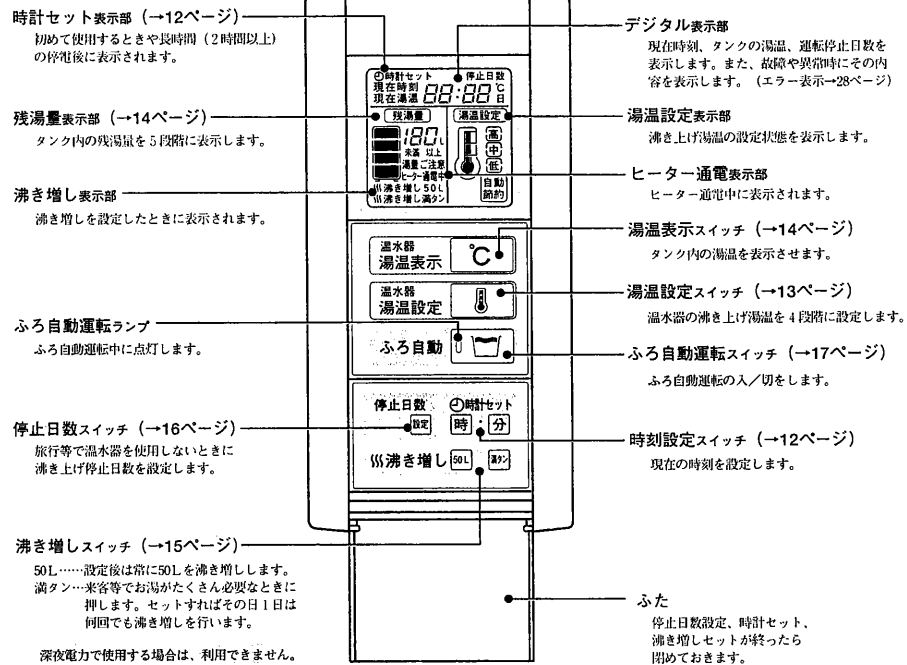
深夜電力通電制御型 (8時間)



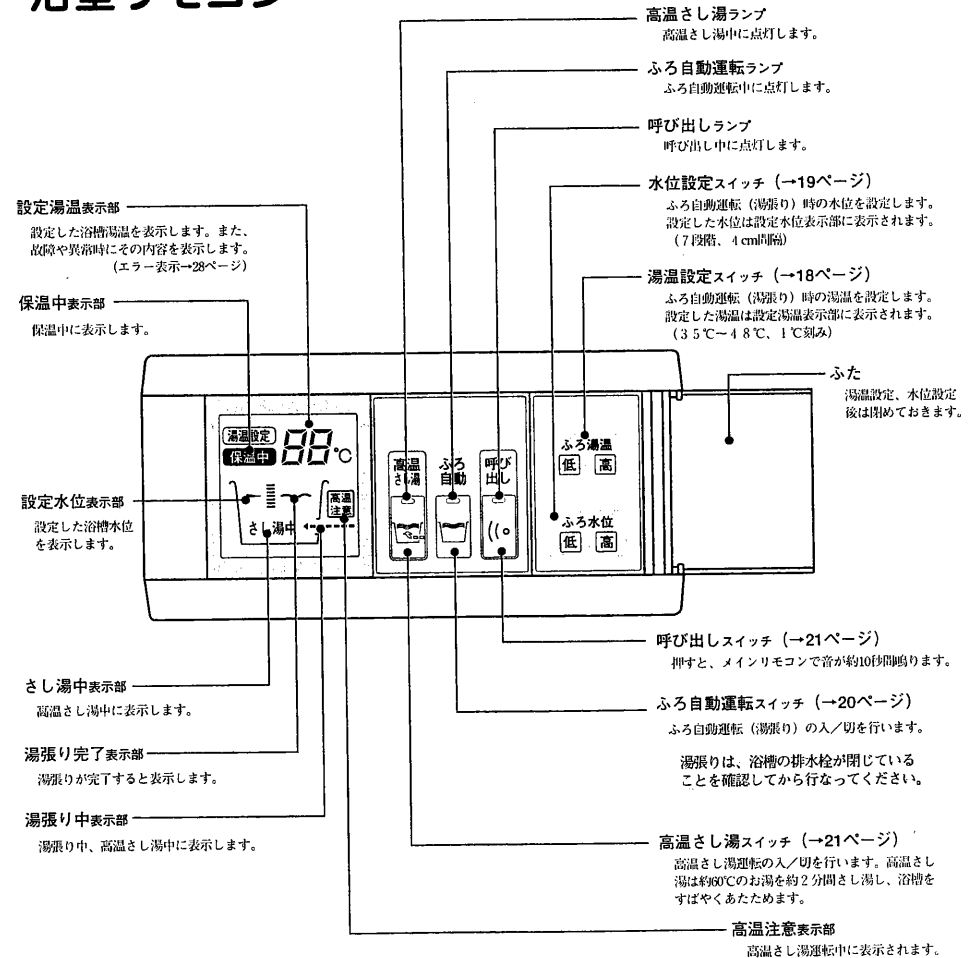
各部の名前 (リモコン)

説明のため、画面は必要な箇所を表示させてあります。

メインリモコン



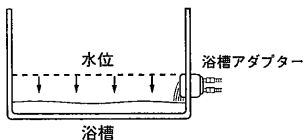
浴室リモコン



ご使用の前に

セルフクリーニング機能

排水時に、浴槽アダプターより水位が下がると自動的に「セルフクリーニング機能」がはたらきます。本体内や配管に残ったお湯(水)を水道水で約2分間、流し出します。



排水は、ふろ自動運転を「切」にしてから。(ふろ自動運転→20ページ)

ふろ自動運転中(→20ページ)に排水を行うと、設定水位を保とうとし、「たし湯機能」がはたらきます。必ず、ふろ自動運転を「切」にしてから排水してください。

お願い 浴室リモコンは、防水タイプですが故意に水をかけないでください。故障の原因になります。

お願い メインリモコンは防水タイプではありません。

準備と運転

使い始めは次の手順で操作します。(右図をご参照ください。)

給水

タンクを満水にします。

1. 湯水混合栓の湯温調節つまみを「高」側にして給湯つまみを開く
2. 温水器専用止水栓を開く

タンクが満水になると湯水混合栓のじゃ口から水がでます。
満水までのめやすは約30分です。(配管によって多少異なります。)

お願い 満水を確認してから、給湯つまみを閉じてください。

通電

温水器の電源を入れます。

3. 200V電源ブレーカーを「入」にする
4. 漏電遮断器の電源レバーを「入」にする(2箇所)

注意
通電はタンクを満水してから行う
「空焼き」は、ヒーターが
過熱して故障の原因になります。

温水器の設定

メインリモコンで操作します。

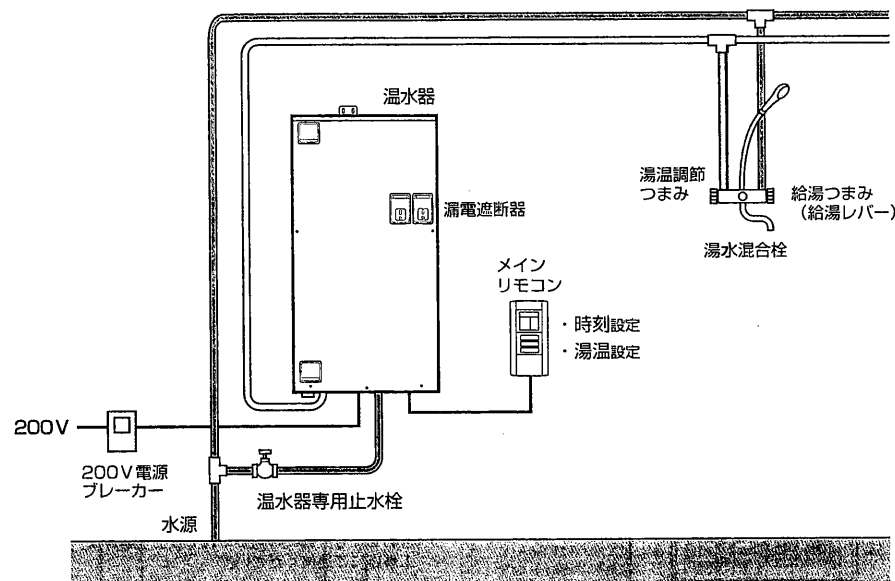
5. 時刻を合わせる(→12ページ)
6. 湯温を設定する(→13ページ)

お知らせ お湯は翌朝から使用できます。

給湯

お湯を使用します。

7. やけど防止のため、湯温調節つまみを「低」側にしてから給湯つまみを開きお湯を使用します。



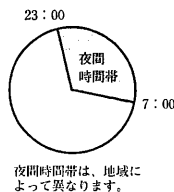
説明のため、必要の箇所を記載しております。

ご使用前に

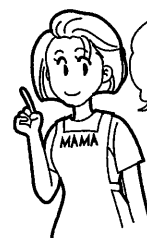
入浴時のお願い

入浴は、できるだけ夜間時間帯(メインリモコンの「ヒーター通電中」が表示されているとき)を避けて連続して行うようにしてください。

夜間時間帯にお湯を使うと、翌日の湯温が低くなりお湯がたりなくなります。



お湯の上手な使いかた



シャワーは必要なときだけ

流し洗いはぬるめの温度で

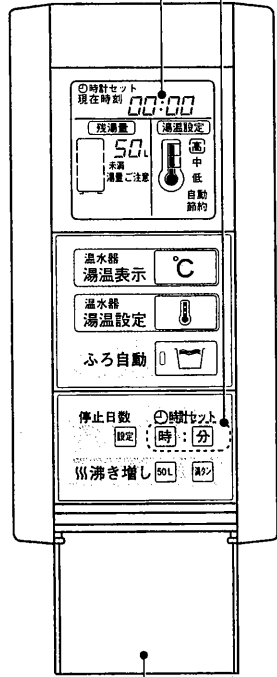


時刻を合わせる

温水器のお湯を沸かすために時刻を合わせます。
時刻を設定しないと、「沸き上げできない」場合があります。
また、時刻が合っていないと、電気料金が割高になる場合があります。

デジタル表示部

据付け後、初めて使用する
ときや停電後の表示です。



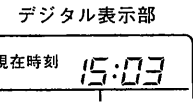
1

(時刻は、24時間でセットします。)
例) 午前9時15分 → 9:15
例) 午後3時 3分 → 15:03

時計セット



ピッ



例) 午後3時 3分

デジタル表示部
現在時刻 15:03

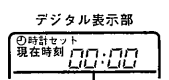
時 を押すと1時間ずつ、デジタル表示部の数字が進みます。
分 を押すと1分間ずつ、デジタル表示部の数字が進みます。
(行き過ぎた場合は、ボタンを押し続けます。)

お願い 時計の精度は、月差で約1分間です。時刻が進んだ場合や遅れた場合は、時刻を合わせ直します。正しく合わせても大幅に時刻がずれてしまう場合は、据付工事店にご連絡ください。

時刻を合わせ終わったら、必ずフタを閉めます。

停電した場合

約2時間以上の停電があった場合や長時間電源を「切」にしていた場合、デジタル表示部は「0時計セット」になりますので、時刻を合わせ直します。



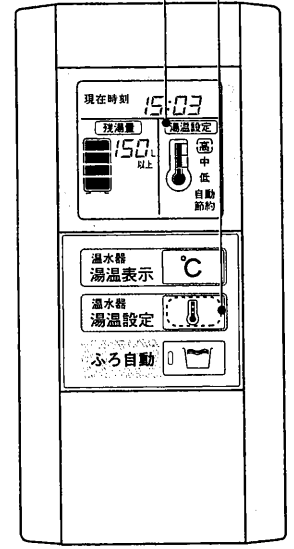
時計を合わせなさい

温水器の湯温を設定する

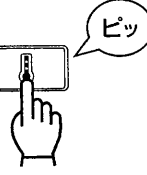
使用湯量に合わせて、翌日の温水器の湯温を設定します。
湯温は、「高」「中」「低」「自動節約」の4段階に設定できます。

湯温設定表示部

1



温水器
湯温設定



ピッ

押すごとに、湯温設定表示が
高→中→低→自動節約→高...と切り替わります。

湯温設定	高	中	低	自動節約
表示	湯温設定 (高) 中 低 自動節約	湯温設定 (中) 高 中 低 自動節約	湯温設定 (低) 高 中 低 自動節約	湯温設定 (自動節約) 高 中 低 自動節約
湯温のめやす	約90℃	約75℃	約55℃	約80℃~90℃

湯温のめやすは、沸き上げ直後のタンク内の湯温です。設定湯温に対して2~3℃ばらつくことがあります。また、湯温は時間の経過とともに少しずつ(1時間に約0.5℃~1℃)低下します。

お知らせ 自動節約は、過去の使用湯量と現在の給水水温から翌日の使用湯量を予測して、約70℃~90℃の範囲で沸き上げ湯温を決定し、ムダなく効率的に沸き上げます。湯温表示部が自動的に切り換わるのはこのためです。

お知らせ 温水器の湯温設定が「低」の場合、沸き上げ湯温は、約55℃のため、高温さし湯(→21ページ)の温度は、55℃以下となります。

お知らせ 「高」設定にしても給水水温が10℃以下、残湯量20L未満の場合は、90℃まで沸き上がりません。

湯温の選びかた

「高」

- 初めて使うとき
- 来客などで、お湯をたくさん使うとき

「自動節約」

毎日、使用するお湯が一定のとき

「高」で使用して、毎日の残湯量が150L以上ある場合は「高」から「中」へ設定を変更します。

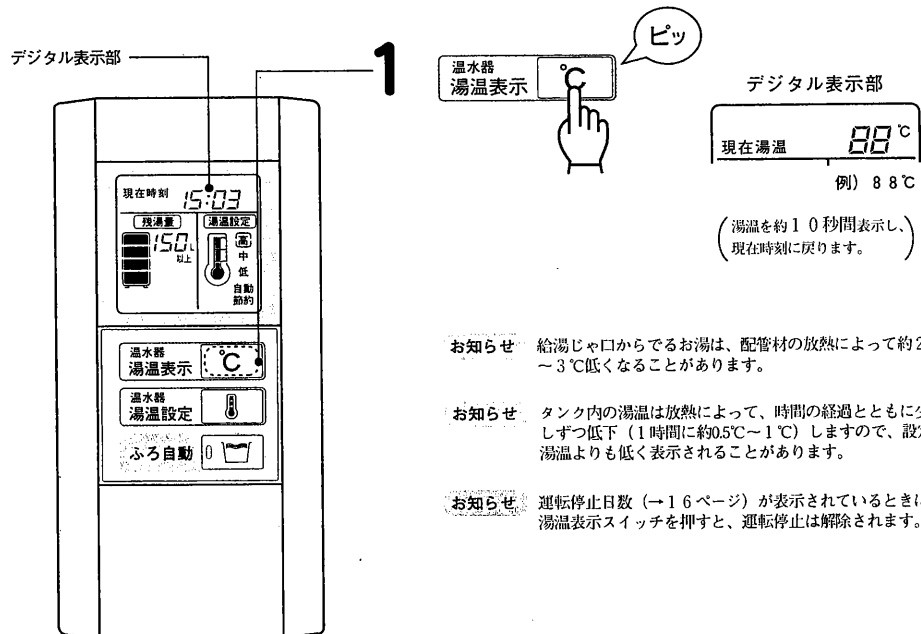


明日はお客さんが来るから高ね

メインメニューの使い方

温水器の湯温を表示する

温水器のタンク内上部の湯温を表示します。



残湯量の見かた

残湯量の表示が1目盛減ると、「ピッ ピッ ピッ…」と音が約5秒間鳴ります。
(「ヒーター通電中」が表示されている場合は鳴りません。)

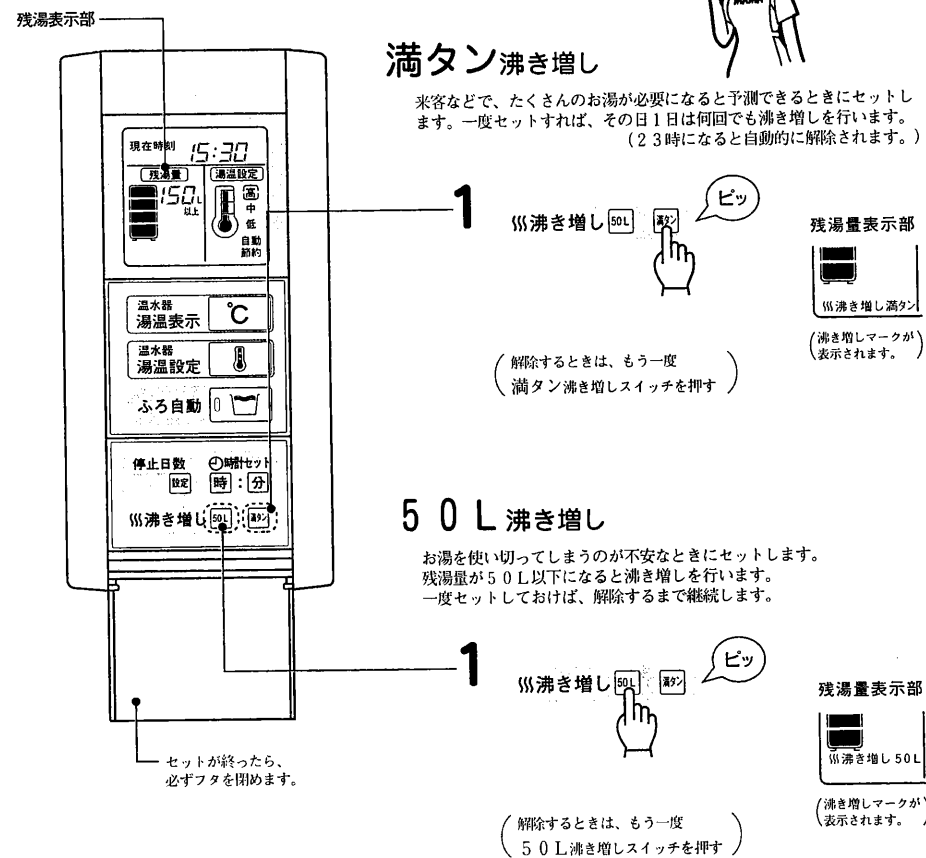


表示部	残湯量
	150 L以上
	100L～150L
	50L～100L
	25L～50L
	2.5 L未満

お湯をたくさん使う (沸き増し)

来客などでたくさんのお湯が必要なとき、あらかじめセットしておく、お湯がたりなくなるのを防げます。沸き増しは、「満タン」「50L」の2種類があります。

深夜電力通電制御型でご使用の場合、沸き増しは利用できません。



ある期間沸き上げを停止する

旅行などで数日間お湯を使用しないときに、温水器の沸き上げを停止させることができます。

沸き上げ停止日数の決めかた

例) 10月1日に出発し、10月4日に帰宅する3泊4日の旅行の場合

3泊4日の旅行

出発日(10月1日)に停止日数「03」を設定

帰宅日には、朝からお湯が使用できます。

デジタル表示部

1 停止日数 **ピッ**

設定

(設定する日数が表示されるまで押します。)

デジタル表示部

停止日数 03日

例) 停止日数 3日

押すごとに、デジタル表示部に停止日数が表示されます。

2日 3日 長期間 解除
02 → 03 ... → 14 → 15 → -- → 00

設定が終わったら、必ずフタを閉めます。

(解除するときは、湯温表示スイッチを押す)

- お知らせ 停止日数は、「2日～15日」または「長期間」を設定することができます。長期間(--)を設定した場合、解除するまで沸き上げを行いません。
- お知らせ 停止日数の表示は、1日ごとに減っていきます。

湯張りする (ふろ自動運転)

スイッチを押すだけであらかじめ設定した湯温で湯張りができます。湯張りが終わると自動的に保温とたし湯を行います。(ふろ自動運転は約4時間継続します。)

「ふろ自動運転」についての詳細は、20ページをお読みください。

1 **ピッ**

ふろ自動

(ふろ自動ランプが点灯します。)

(運転をやめるときは、もう一度ふろ自動スイッチを押す)

お知らせ この製品は浴槽に張ったお湯の保温はできませんが「水」や「冷めた湯」を沸き上げることはできません。

お願い 次の確認をしてから自動湯張りを行なってください。

- 浴槽の排水栓が閉じている
- 浴槽にフタがしてある

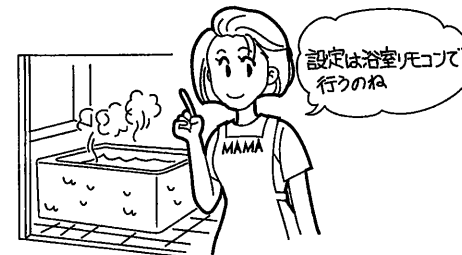
お知らせ 湯張り中に、他の給湯じゃ口で湯を使用すると湯張り時間が長くなります。

ふろ自動ランプ

ふろ自動運転中は点灯します。

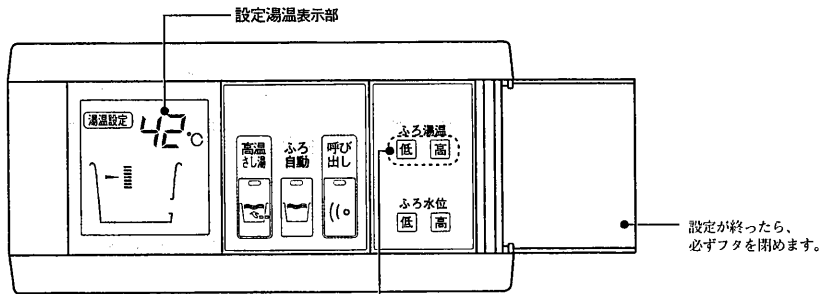
湯温・水位を設定する

メインリモコンでは、浴槽の湯温や水位の設定はできません。浴室リモコン(→次ページ)で設定します。



お風呂の湯温を設定する

ふろ自動運転を使用するとき、浴槽の湯温を35℃から48℃の間で設定することができます。
お買上げ時は、42℃に設定されています。

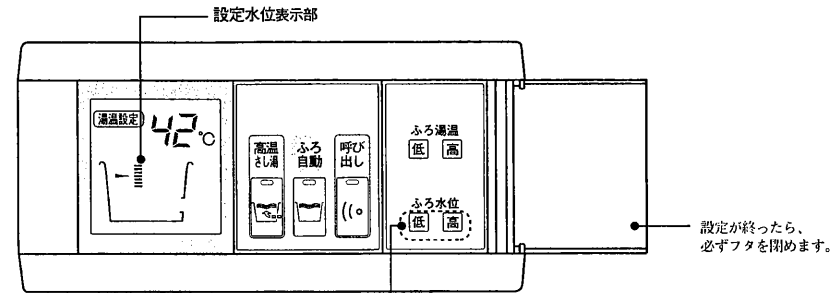


高を押すと1℃ずつ、設定湯温が高くなります。
低を押すと1℃ずつ、設定湯温が低くなります。

お知らせ 表示の湯温は設定値です。浴槽内の湯温と多少異なる場合があります。

お風呂の水位を設定する

ふろ自動運転の浴槽水位を7段階に設定できます。(1目盛 約4cm)
お買上げ時は、下から4段階目(浴槽アダプターから約2.7cm)に設定されています。

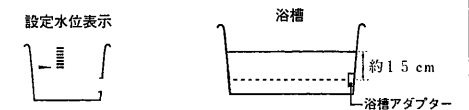


高を押すと1目盛ずつ、設定水位が高くなります。
低を押すと1目盛ずつ、設定水位が低くなります。

水位のめやす

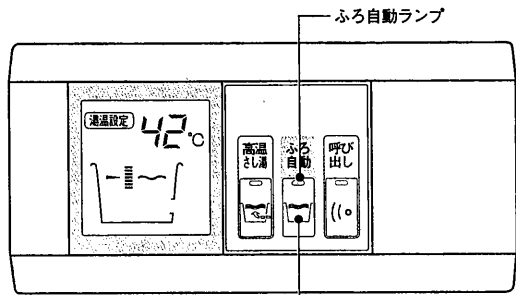
浴槽の形や施工状態によって水位は変化します。
洋風バスなど、浅い浴槽では水位を高く設定するとお湯があふれる場合があります。

一番下の水位を設定したとき
湯張り位置は、浴槽アダプターの中心から約1.5cmです。



湯張りする (ふろ自動運転)

スイッチを押すだけであらかじめ設定した湯温・水位で湯張りができます。
湯張りが終わると自動的に保温とたし湯を行います。(ふろ自動運転は、約4時間継続します。)



1 (ふろ自動ランプ) が点灯します。
(運転をやめるときは、もう一度ふろ自動スイッチを押す)

延長するとき

運転開始後、4時間経過すると運転ランプが消えてふろ自動運転は解除されます。もう一度、ふろ自動スイッチを押すと運転(保温、たし湯)を延長することができます。

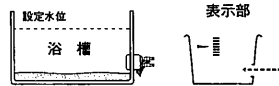
- お願い** 湯張り中は、ふろ自動運転の切/入を行わないでください。設定した水位より高く湯張りされます。
- お願い** 湯張り中は、給湯じゃ口から浴槽へお湯や水を入れないでください。
- お願い** 浴槽の湯は、ふろ自動運転を停止させてから排水してください。ふろ自動運転中に排水すると「たし湯」機能がはたらかずお湯がムダになります。
- お知らせ** 「ふろ自動運転」はメインリモコン側でも操作することができます。どちらからでも、後から押した操作を優先します。
- お知らせ** 湯張り中に水位や湯温の設定をかえると、水位・湯温がばらつくことがあります。



ふろ自動運転中の動作

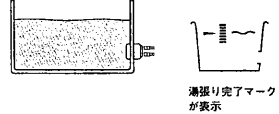
ふろ自動運転中は、湯張り終了後も「設定湯温」、「設定水位」を保ちます。

① 湯張り中

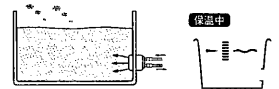


湯張り終了

湯張りが終わると終了音「ピー ピー」が鳴ります。

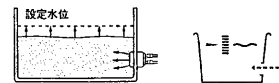


② 保温



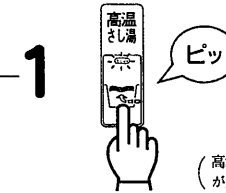
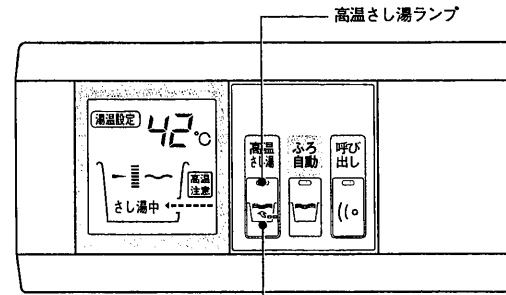
③ たし湯

水位が約4cm以上、下がるとたし湯をします。

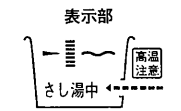


お風呂の湯温を上げる (高温さし湯)

入浴中に湯温が下がったときなど、短時間で湯温を上げたいときに使用します。
高温さし湯スイッチを押すと約60°Cのお湯が2分間、浴槽アダプターから出ます。



1 (高温さし湯ランプ) が点灯します。
(さし湯をやめるときは、もう一度高温さし湯スイッチを押す)



お知らせ 温水器の湯温設定が「低」の場合、沸き上げ湯温は、約55°Cのため、高温さし湯の温度は、55°C以下となります。

ふろ場から人を呼ぶ

呼び出しスイッチを押すと、メインリモコンを鳴らすことができます。



メインリモコンでブザーが鳴っている間、呼び出しランプが点灯します。

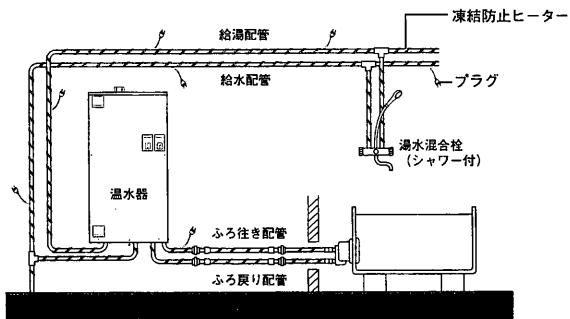
凍結防止をする

周囲の温度が0℃以下になると配管が凍結し、本体や配管が破損する場合があります。

凍結防止ヒーターを使う

凍結防止ヒーターが図のように巻かれているか確認します。
使用するときは、すべてのプラグをコンセントに差し込みます。

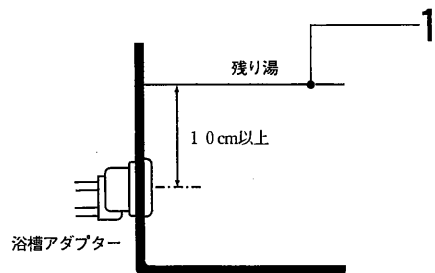
△注意
凍結防止対策の確認をする
凍結するとタンクや配管が破裂して、
水漏れでやけどをすることがあります。



凍結しない季節はコンセントからプラグを抜いておきます。

浴槽の残り湯循環

この製品は、ふろ配管に凍結防止機能がついています。



- 1 入浴後、排水せず浴槽の湯を残しておく
お湯の目安は浴槽アダプターの中心から約10cm以上です。

本体内のサーミスターが約5℃以下を検知すると凍結防止のため、ふろ配管にお湯を循環させます。

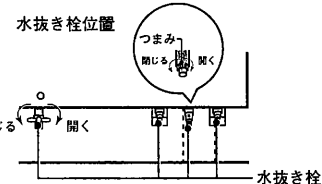
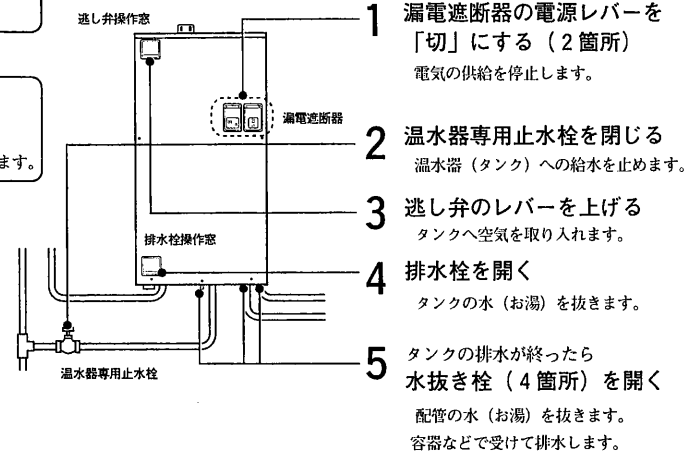
お知らせ ふろ自動運転の入/切に関係なく作動します。
ただし、残り湯がない場合は作動しません。

長期間使用しないとき

1カ月以上、温水器を使用しないときは、タンクの水を抜きます。

△警告
やけどに注意する

△注意
1カ月以上使用しないときは、
タンクの水を抜く
水質が変化することがあります。



お願い 排水が終わったら逃し弁のレバーを下げ、排水栓、水抜き栓を閉じてください。

再び使用するとき

逃し弁のレバーを下げ、排水栓、水抜き栓を閉じてから行います。

- 1 温水器専用止水栓を開く
- 2 タンクを満水にする
- 3 漏电遮断器の電源レバーを「入」にする (2箇所)

詳しくは、準備と運転 (→10ページ) をお読みください。

日常点検とお手入れ

漏電遮断器を点検する（1カ月に1度）

漏電遮断器の点検は、200V電源供給中に行なってください。

①テストボタンを押す。

電源レバーが「入」→「切」になれば正常です。
「切」にならない場合は、据付工事店にご連絡ください。

②電源レバーを「入」に戻す。



警告
漏電遮断器の動作を確認する
(感電の原因)

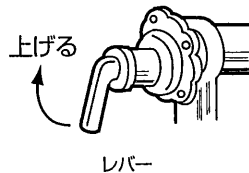
逃し弁を点検する（1カ月に1度）

動作点検と水漏れ点検を行います。

動作点検

レバーを上げ、水（お湯）が排水口から出ることを確認する

水（お湯）が出れば正常です。
水が出ない場合は、温水器専用止水栓を閉じ、電源ブレーカーまたは漏電遮断器の電源レバーを「切」にして据付工事店にご連絡ください。
また、レバーの動きが悪い場合は、早めに据付工事店ご連絡ください。



警告
点検時は、配管に手を触れない
(やけどの原因)

注意
逃し弁の点検をする
タンクや配管が破裂して、
やけどの原因になります。

水漏れ点検

沸き上げをしていないときに、排水口から水（お湯）が出ていないかを確認する

水（お湯）が出ていなければ正常です。
水が出ている場合は、レバーを数回、上下に動かします。それでも、水が止まらない場合は、温水器専用止水栓を閉じ、電源ブレーカーまたは漏電遮断器の電源レバーを「切」にして据付工事店にご連絡ください。

配管を点検する（1カ月に1度）

配管の保温材破損や水漏れがないか点検します。
水漏れが生じている場合は、据付工事店にご連絡ください。

特に冬季に入る前には、必ず保温材のチェックを行います。
破損している場合、配管が凍結し、本体や配管が破損することがあります。



注意
配管を点検する
マンションなど、中・高層住宅では
水漏れが起きた場合、下階階に被害
を及ぼすことがあります。

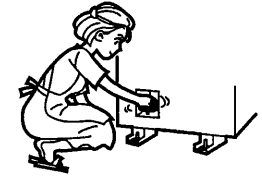
タンクのお手入れ（1カ月に1度）

①排水栓を約1～2分間開く

タンクの下部にたまった汚れを排水します。

②汚れがなくなったら排水栓を閉じる

汚れが多い場合は、数回繰り返します。



警告
やけどに注意する
排水時は熱湯が出ます。

浴槽アダプターのお手入れ（1週間に1度）

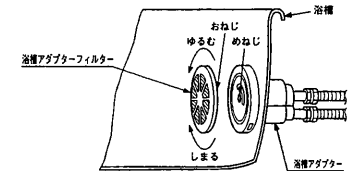
ふろ自動運転を停止してから行います。

①浴槽アダプターフィルターを外し、水洗いする

歯ブラシなどを使用すると、細部の汚れがおちます。

②元どおりに取付ける

取付けがゆるいと、運転中に外れ、故障の原因になります。

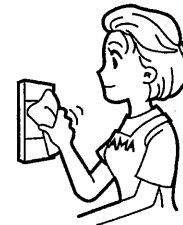


お願い 浴槽アダプターの角部や突起で手、指などにけがをしないようにしてください。

リモコンのお手入れ

表面が汚れたときは、乾いた布や固くしぼった布で拭いてください。

ベンジンやシンナーなどの化学薬品は使用しないでください。変形や変色の原因になります。

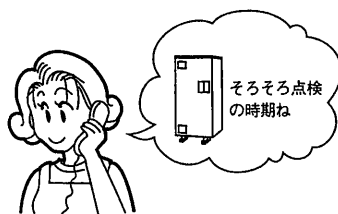


定期点検 (有料)

電気温水器を少しでも長く使用するために、3～4年に1度定期点検(有料)を行なってください。定期点検については、据付工事店(販売店)または三菱電機サービスセンターへご相談ください。点検の結果、部品交換が必要なものは、有料で交換します。

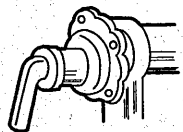
定期点検の主な内容

項目	内容
据付け状態	設置面、配管状態、配管その他の保温処置、電気配線などの確認
機能部品	電気部品(配線、導通、動作の確認)、逃し弁、減圧弁の点検
清掃	タンク内の清掃(沈殿物の除去など)

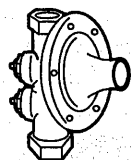


消耗部品の交換

逃し弁、減圧弁は消耗部品です。(交換のめやすは3～4年です。)劣化している場合は、早めに据付工事店にご連絡ください。



負圧作動弁付き
逃し弁 (GT-40B)

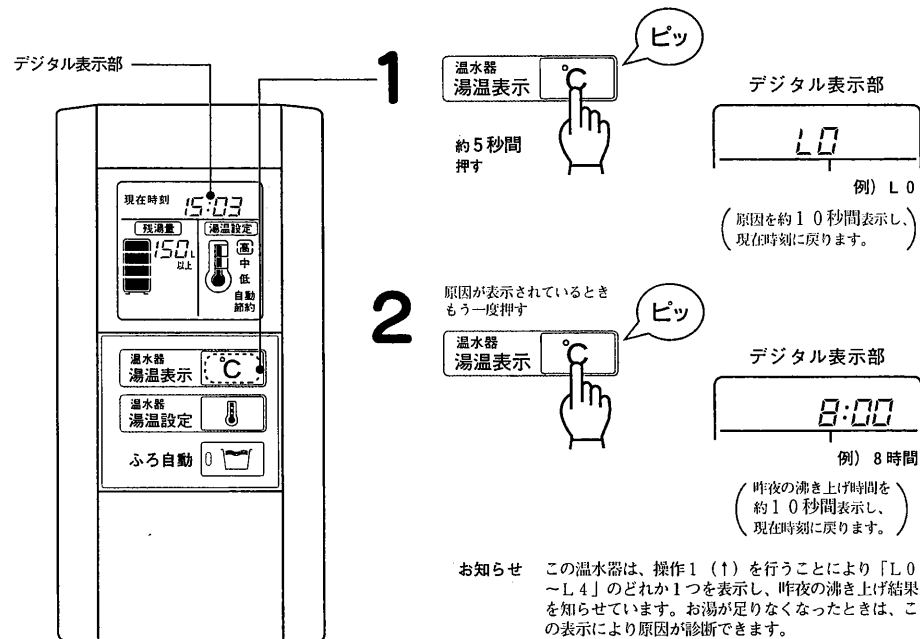


減圧弁 (GT-8A)

この製品の逃し弁、減圧弁は当社純正部品を使用しています。交換時は、純正部品をご指定ください。

温水器を診断する (自己診断モニター機能)

沸き上げは、給水水温や残湯量などにも影響されます。お湯の量が足りなくなったときは、次の操作で温水器の沸き上げを診断することができます。



診断結果と処置のしかた

表示	診断結果	処置
L0	沸き上げは完了しています。昼間時間帯でたくさんのお湯を使用したため、湯量不足になりました。	お湯をたくさん使う場合は、あらかじめ沸き増し(→15ページ)を利用してください。
L1	給水水温が低く、設定湯温まで沸き上がらずに湯量不足になりました。	沸き増しを利用してください。
L2	夜間時間帯にたくさんのお湯を使用したため、設定湯温まで沸き上がらずに湯量不足になりました。	沸き増しを利用してください。 (できるだけ、夜間時間帯には、お湯を使用しないでください。)
L3	夜間時間帯に停電し、設定湯温まで沸き上がらずに湯量不足になりました。	沸き増しを利用してください。 (デジタル表示部に「時計セット」が表示されている場合は、時刻をセットしてください。)
L4	故障です。お湯は沸き上がりません。 (据付工事直後や長時間(2時間以上)の停電後は沸き上げが完了していないため表示されます。)	据付工事店またはお近くの三菱電機お客さま相談窓口(→30ページ)へご相談ください。



深夜電力通電制御形でご契約の場合は、沸き増しが利用できません。「時間帯別電灯」対応通電制御形に契約を変更すれば、沸き増しを利用し、お湯の不足が解消できます。契約については、据付工事店(販売店)または最寄りの電力会社にご相談ください。

故障かな？

こんなときは故障ではありません

排水口からお湯が出ている

逃し弁が正常に動作していると、メインリモコンの「ヒーター通電中」が表示されているときに、水からお湯になるときの膨張分が逃し弁から排水され排水口に出ます。

ふろ自動運転中は、排水口から少量のお湯が出ます。

ヒーターにすぐに通電されない

タンク内の沸き上げたお湯は、時間の経過とともに徐々に温度が低くなります。この製品は、温度の低下を少なくするために、給水水温が高い場合や湯温設定が「低」のときは、夜間時間帯になってもすぐに通電しません。夜間時間帯が終了する時間に合わせて沸き上げを完了させます。(ピークシフト機能)

お湯から油がでる、お湯が臭い

初めて使用するときは、配管工事のときの油や臭いがお湯に混ざって出る場合がありますが、しばらくすると消えます。

寒い日にポンプが動作する

本体内のサーミスターが約5℃以下を検知すると、凍結防止のため、ふろ配管にお湯を循環させます。

設定湯温まで沸き上がらない

以下のことを行くと、設定湯温まで沸き上がらない場合があります。

- ①メインリモコンに「ヒーター通電中」が表示されているときにお湯を使用した場合
- ②夜間時間帯に沸き上げ湯温の設定を上げた場合
- ③給水水温が低く、残湯量が少ない場合(給水水温…10℃以下、残湯量…20L未満)

停電のとき 沸き上げ、浴槽湯温・水位などの設定がかわった場合は再度、設定してください。

ふろ自動運転中

停電が約20分以上続くと、ランプが消灯し、運転「切」になります。停電終了後、再度、ふろ自動運転スイッチを「入」にしてください。

2時間以上続いた場合や浴槽の湯がさめてしまった場合は、いったん、浴槽の湯を全部抜いてから、湯張りを行ってください。(浴槽に湯が残っていると、湯張りを再開したとき設定湯温・水位が保てなくなります。)

温水器の沸き上げ

夜間時間帯(23:00~7:00)に発生した場合
短時間の場合、停電終了後すぐに、温水器(ヒーター)に通電され、沸き上げを行います。
2時間以上続いた場合は、停電終了後、温水器の湯温設定が「高」になり沸き上げを行います。
(設定湯温まで沸き上がらない場合があります。)

エラー表示

メインリモコン、浴室リモコンにエラーが表示された場合は、以下の処置をしてください。

表示	原因(症状)	処置
U1	深夜電力が供給されていません。	200V電源ブレーカーとタンク発熱体用漏電遮断器の電源レバーを「入」にする。 「入」にしても、2度、3度と「切」になる場合は、「切」のまま据付工事店(販売店)または三菱電機お客さま相談窓口(→30ページ)にご連絡ください。
U3	浴槽に栓をしないうろ自動運転をしている。	浴槽に栓をしてから、ふろ自動運転をしてください。
U4	タンク内にお湯が無い状態で、ふろ自動運転をしている	沸き増し(→15ページ)を行なってタンク内の湯を沸き上げてから、ふろ自動運転をしてください。
E0 E1 E2 E5	温度検知センサーの異常です。	据付工事店(販売店)または三菱電機サービスセンターにご連絡ください。

故障かな？と思ったら

症状	原因	処置
お湯が出ない お湯の出が悪い	温水器専用止水栓が閉じている	閉じていれば開いてください。
	断水している (水栓から水がでますか?)	水道局へご相談ください。 (断水の場合は、断水が終るまで待ってください。)
	配管が凍結している	凍結していた場合は、温水器専用止水栓を閉じて、据付工事店(販売店)へご連絡ください。
お湯が沸かない お湯が足りない	メインリモコンのデジタル表示部に「④時計セット」が表示されている	時刻設定をしてください。(→12ページ)
	200V電源ブレーカーが「切」になっている	「切」になっている場合は、「入」にしてください。
	漏電遮断器の電源レバーが「切」になっている	「切」になっている場合は、「入」にしてください。 2度、3度と「切」になる場合は、「切」のまま据付工事店(販売店)へご連絡ください。
	沸き上げ湯温設定が低い	上のランク(低の場合は中へ、中の場合は高へ)へ設定を変えてください。
	メインリモコンの「ヒーター通電中」が表示されていないときに、逃し弁の排水口から、お湯(水)が出ている	逃し弁の点検を行なってください。(→24ページ) 逃し弁の点検を行ってもお湯が出る場合は、減圧弁の故障が考えられますので据付工事店(販売店)へご連絡ください。
	メインリモコンの「ヒーター通電中」が表示されているときに、お湯をたくさん使用した	沸き増し(→15ページ)を利用してください。
湯張りができない	いつもに比べてお湯をたくさん使用した	沸き増し(→15ページ)を利用してください。 翌日の使用湯量が多くなると予測できるときは、あらかじめ沸き上げ湯温の設定を上げてください。
	保温発熱体用漏電遮断器の電源レバーが「切」になっている	保温発熱体用漏電遮断器の電源レバーを「入」にしてから、ふろ自動運転を行なってください。
	リモコンに「U3」が表示されている	浴槽の排水栓を閉じてから、ふろ自動運転をしてください。
浴槽のお湯がぬるい	リモコンに「U4」が表示されている	沸き増し(→15ページ)を行なってタンク内の湯を沸き上げてからふろ自動運転をしてください。
	浴槽湯温の設定が低い	湯温を高く設定してください。(→18ページ) または、高温さし湯をしてください。(→21ページ)
浴槽のお湯があつい	浴槽湯温の設定が高い	湯温を高く設定してください。(→18ページ) または、高温さし湯をしてください。(→21ページ)
	高温さし湯中	高温さし湯を中止してください。(→21ページ)
浴槽のお湯が少ない	浴槽水位の設定が低い	水位を高く設定してください。(→19ページ)
浴槽のお湯が多い	浴槽水位の設定が高い	水位を低く設定してください。(→19ページ)
自動保温をしない	ふろ自動運転開始から4時間以上経過している	再度、ふろ自動運転をしてください。(→20ページ)
自動たし湯をしない	ふろ自動運転開始から4時間以上経過している	再度、ふろ自動運転をしてください。(→20ページ)
高温さし湯ができない	湯張り中	湯張り中は高温さし湯は使用できません。
排水後、浴槽アダプターから水が出る	セルフクリーニング機能が動作している	正常です。排水後はセルフクリーニング機能によって浴槽配管内を水道水で約2分間洗浄します。

以上にしたがって処理をしても、なお異常がある場合は、据付工事店(販売店)またはお近くの三菱電機お客さま相談窓口(→次ページ)へご相談ください。

アフターサービス

■修理のご相談は お買上げの販売店または修理相談窓口(右表)

■その他のお問合せは お買上げの販売店または一般相談窓口(右表)

保証書(別添付)

- 保証書は、必ず「お買上げ日、据付工事店名(販売店名)」などの記入を確かめのうえ、据付工事店からお受け取りください。
- 内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間...お買上げ日から2年間です。
ただし、タンクは5年間です。

補修用性能部品の最低保有期間は

●この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後10年です。この期間は(財)ベターリビングの指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼するときは

「故障かな?」(→前ページ)にしたがってお調べください。なお不具合がある場合は、電源を「切」にしてから、据付工事店(販売店)にご連絡ください。

●保証期間中→保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって据付工事店が修理させていただきます。

●保証期間経過後→修理すれば使用できるときは、ご希望により修理させていただきます。

修理料金は、技術料+部品代(十出張料)などです。

●ご連絡いただきたい内容

1. 品名 : 三菱 電気温水器
2. 形名 : 本体右下に表示してあります。
3. 製造番号 : 本体右下に表示してあります。
4. お買上げ : 年・月・日
5. 故障の内容 : できるだけ詳しく
6. お名前・ご住所(付近の目印なども)・電話番号・訪問希望日

三菱電機お客さま相談窓口一覧表

北海道地区	
修理相談窓口	苫小牧 (0144)55-1114 苫小牧市明野新町2-1-18
旭川 (0166)26-5580 旭川市南1条8-1	札幌 (011)221-8951 札幌市中央区北2条東13-25
滝川 (0125)23-0117 滝川市本町1-7-4	小樽 (0134)33-3380 小樽市色内2-2-11
北見 (0157)25-7045 北見市柏崎町577-80	函館 (0138)49-0345 函館市西橋本町589-57
釧路 (0154)24-1355 釧路市新川町16-14	一般相談窓口
帯広 (0155)35-3111 帯広市西13条北4-1-13	北海道本部 (011)893-1313 札幌市緑区大谷地2-1-11
室蘭 (0143)45-5781 室蘭市東町1-17-19	

東北地区	
修理相談窓口	大館 (0186)42-2781 大館市扇田2-5-44
青森 (0177)73-8381 青森市大字野木字野沢37-184	山形 (0236)24-0018 山形市大の目2-1-21
弘前 (0172)32-6535 弘前市大字向原字木沢872	酒田 (0234)22-8533 酒田市北新橋2-14-3
八戸 (0178)28-8544 八戸市大字長苗代字下亀子谷地6-8	鶴岡 (0235)24-6161 鶴岡市上畑町5-4
むつ (0175)22-3277 むつ市横畑町2-11-7	米沢 (0238)37-5554 米沢市田中町4778-1
盛岡 (0196)37-7454 盛岡市羽場13地割30-11	福島 (0245)34-7123 福島市山手字福寿町47-1
水沢 (0197)25-4511 水沢市前町2-3	郡山 (0249)59-6543 郡山市喜久田町部1-76-1
釜石 (0193)23-4611 釜石市定内町3-10-1	会津 (0242)27-4426 会津若松市天守寺町3-7
仙台 (022)238-1773 仙台市青林区大和町2-18-23	原町 (0244)24-2842 原町市桜井町1-173
気仙沼 (0226)23-8485 気仙沼市田中前2-9-2	いわき (0246)26-1822 いわき市内郷部台境町鶴巻75-8
石巻 (0225)95-9111 石巻市監字四番谷地16-268	一般相談窓口
古川 (0229)24-3595 古川市米袋字大塚25-1	東北本部 (022)231-8282 仙台市宮城野区日の出町2-2-33
秋田 (0188)65-4471 秋田市八橋三和町19-36	
横手 (0182)32-1785 横手市安田字ツナ沢80-110	

北関東・新潟地区	
修理相談窓口	埼玉県全域
宇都宮 (0286)62-0307 宇都宮市平出町3752-4	埼玉修理受付センター (048)651-3223 大宮市大蔵町4-298
前橋 (0272)65-0511 前橋市後岡町92-1	一般相談窓口
新潟 (025)274-9165 新潟市竹尾町新町752-9	関東本部 (048)665-8211 大宮市大蔵町4-298
長岡 (0258)23-3323 長岡市南橋1-1118-1	
上越 (0255)24-1160 上越市大字藤巻字上川原896-7	

東関東地区	
修理相談窓口	柏 (0471)67-7731 柏市北柏3-14-1
水戸 (0292)41-7401 水戸市笠原町1711-14	一般相談窓口
土浦 (0298)51-3621 つくば市梅園2-8-8	東関東本部 (0471)64-9120 柏市東上町8-25
千葉 (043)231-6191 千葉市若葉区具原町1223-1	
船橋 (0473)35-9191 船橋市本郷町704-1	

東京・甲信地区	
修理相談窓口	松本 (0263)27-2461 松本市芳川町南531
東京23区内	上田 (0268)27-1106 上田市秋和字342-5
東京修理受付センター (03)3424-3911 世田谷区池尻3-10-3	飯田 (0265)52-5396 飯田市上郷別府3367-1
城西 (0422)53-2123 小金井市根野町4-11-6	一般相談窓口
八王子 (0426)44-1711 八王子市石川町2968-1	東京本部 (03)3414-9655 世田谷区池尻3-10-3
山梨 (0552)22-2711 甲府市下飯田1-4-11	
長野 (0262)21-3232 長野市福葉904	

神奈川地区	
修理相談窓口	一般相談窓口
神奈川全域 (鎌野町、相模湖町は八王子修理相談窓口へ)	神奈川本部 (045)664-2719 横浜市中区不老町3-12-5 (下山岡内ビル)
神奈川修理受付センター (045)593-1822 横浜市新築区北山田5-1-74	

東海・北陸地区	
修理相談窓口	四日市 (0593)47-0621 四日市市日永5-7-16
沼津 (0559)22-7111 沼津市若葉町20-1	松阪 (0598)51-1277 松阪市中央町298-1
静岡 (054)284-0821 静岡市中央区9-13	富山 (0766)56-0121 射水郡小杉町青井谷1-1-1
浜松 (053)463-8455 浜松市上西町92-5	金沢 (0762)52-8133 金沢市小坂町西97
名古屋全域及び一宮	七尾 (0767)52-4102 七尾市神明町19
名古屋修理受付センター (052)721-0131 名古屋市長久保5-1-14	福井 (0776)22-6340 福井市問屋町1-19
安城 (0566)74-1131 安城市横山町下60-1	一般相談窓口
豊橋 (0532)32-6523 豊橋市新栄町一本木17	中央本部 (052)972-7222 名古屋市長久保1-4-3 (大信ビル)
岐阜 (058)275-0909 岐阜市南橋3-24	北陸本部 (0762)52-1356 金沢市小坂町西81
中津川 (0573)65-6646 中津川市駒場字町裏526-2	
高山 (0577)33-7410 高山市冬樹町818	

関西地区	
修理相談窓口	神戸 (078)651-0366 神戸市兵庫区御所通1-1-27
滋賀 (0775)52-4058 栗太郡栗東町安養寺2-4-25	西神戸 (078)928-0733 神戸市西区王塚台5-34-1
京都市北 (075)811-5151 京都市中京区生生神明町1	淡路 (0799)24-4903 洲本市港町1-7-1
京都市南 (075)622-1181 京都市伏見区竹田浄菩提院町89	姫路 (0792)94-3383 姫路市手帳98
畿北 (0773)23-5960 福知山市厚中町61	豊岡 (0796)24-6360 豊岡市問屋町4-4
奈良 (07436)4-2750 天理市二階堂上之庄町363-1	和歌山 (0734)45-8500 和歌山市紀三井寺855-15
大阪市全域及び吹田、門真 (福島区、此花区、西淀川区は尼崎修理相談窓口へ)	田辺 (0739)23-1109 田辺市下万字小泉883-2
大阪修理受付センター (06)454-3901 大阪市北区大淀中1-4-13	新宮 (0735)22-2495 新宮市池田3-1-31
堺 (0722)24-1300 堺市向陵西町3-2-26	一般相談窓口
岸和田 (0724)41-0745 岸和田市員土路町2-8-10	関西本部 (06)451-3611 大阪市北区大淀中1-4-13
尼崎 (06)436-4566 尼崎市南武庫之荘3-2-15	

中国・四国地区	
修理相談窓口	徳島 (0886)74-8881 名田郡石井町高川原1436-2
鳥取 (0857)28-5617 鳥取市安長橋登78	香川 (0878)79-1110 善川郡善川町大字川東下717-1
山陰 (0852)23-3291 松江市上乃木9-4-7	松山 (0899)56-3222 松山市南松山1036-3
浜田 (0855)27-3405 浜田市日影町1028-2	新居浜 (0897)41-3676 新居浜市坂井町3-8-23
岡山 (086)241-3945 岡山市西長瀬108	宇和島 (0895)24-1603 宇和島市伊吹町1155-5
津山 (0868)24-4794 津山市東新町56	高知 (0888)31-1153 高知市南竹島町1-1
広島 (082)870-3711 広島市安佐南区川内6-2330-1	中村 (0880)37-1949 中村市員岡字中ノ敷6774-1
呉 (0823)74-1990 呉市広古新開2-4-32	一般相談窓口
福山 (0849)51-6621 福山市赤坂町赤坂1199-1	中国本部 (082)278-1322 広島市西区商工センター6-2-17
山口 (08397)2-8040 吉敷郡小郡町香森町3-8	四国支部 (0878)79-1190 香川郡善川町大字川東下717-1
徳山 (0834)25-4431 徳山市大字米字町合3097	
下関 (0832)32-0776 下関市一の宮町本町1-12	

九州・沖縄地区	
修理相談窓口	八代 (0965)33-5173 八代市緑町13-1
福岡 (092)412-5333 福岡市博多区置1-9-13	大分 (0975)58-8803 大分市原野1-8-1
北九州東 (093)581-1500 北九州市小倉北区大手町11-1	宮崎 (0985)56-4900 宮崎市大字赤江字飛江田150-1
北九州西 (093)621-0288 北九州市八幡西区末1-1-4-12	延岡 (0982)21-3540 延岡市平原町5-1492-25
久留米 (0942)45-2661 久留米市東台川新町7-20	鹿児島 (0992)60-2421 鹿児島市本町7-17
佐賀 (0952)31-4189 佐賀市鶴見町大字八戸溝348-2	沖縄 (098)898-3333 宜野湾市大山7-12-1
長崎 (0958)43-0622 長崎市大橋町23-4	一般相談窓口
佐世保 (0956)30-7740 佐世保市本原町155-1	九州本部 (092)571-2211 福岡市博多区板付4-6-35
熊本 (096)380-0211 熊本市石原町326-1	

お買物相談窓口

●お買物や製品のお取扱いの問合わせは、

「お買物相談センター(ホットホットダイヤル)へ


(03)3414-8011

東京都世田谷区池尻3-10-3

※所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

仕様

形名	SRT-3764F-BL		SRT-4664F-BL		
適用電力制度	「時間帯別電灯」対応通電制御型／深夜電力通電制御型（8時間）				
設置場所	配管内蔵防雨タイプ（屋内外兼用）				
タンク容量	0.37m ³ (370L)		0.46m ³ (460L)		
定格	電圧	単相200V			
	最大消費電力	5.6kW		6.6kW	
	消費電力	発熱体	上部	4.4kW	
			下部	4.4kW	
		保温	1kW		
			凍結防止	64W (5±3℃ ON、15±3℃ OFF)	
	循環ポンプ	102W/151W (50Hz/60Hz)			
制御用	約15W (最大時)				
運転音	45dB (A) 以下				
沸き上げ湯温	約70℃～約90℃ (自動節約) / 約55℃ (低) / 約75℃ (中) / 約90℃ (高)				
外形寸法	高さ1785mm 幅850mm 奥行690mm		高さ2125mm 幅850mm 奥行690mm		
製品質量	本体	約82kg		約94kg	
	満水時	約452kg		約554kg	
発熱体	上部・下部	銅パイプシーズヒーター			
	保温	シーズヒーター			
安全装置	漏電遮断器、温度過昇防止器、保護アース				
自動湯張り	浴槽湯温設定 約35℃～約48℃ (1℃刻み)、浴槽水位設定 7段階 (4cm刻み)				
自動保温	ふろ自動運転開始後、約4時間保温				
自動たし湯	設定水位から約4cm以上下がるとたし湯を行う				
高温さし湯	約60℃の湯を約2分間給湯				
メインリモコン	操作	沸き上げ湯温設定 (自動節約、高、中、低)、時刻設定、停止日数、沸き増し設定 (50L、満タン)、ふろ自動運転 入/切			
	表示	現在湯温、残湯量 (湯量ご注意、50L、100L、150L)、現在時刻、停止日数、ヒーター通電中、沸き増し (50L、満タン)、ふろ自動運転 入/切			
浴室リモコン	操作	ふろ自動運転 入/切、浴槽湯温設定、浴槽水位設定、高温さし湯、呼出しブザー (メインリモコンで音が鳴ります。)			
	表示	設定湯温、設定水位、湯張り中、湯張り完了、保温中、高温注意、さし湯中、ふろ自動運転 入/切			

	愛情点検 ★長年ご使用の温水器の点検を！	●この製品 (BL認定品) の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後10年です。
	こんな症状はありませんか	●設置場所が濡れている。 ●お湯が早くなる。 ●時々漏電遮断器がはたらく。 ●その他の異常や故障がある。

 三菱電機株式会社

群馬製作所 〒370-04 群馬県新田郡尾島町大字岩松800

電話番号 0276-52-1111 (代表)